

俳句 おまえざき俳句会

朝食に誘ってくれる小鳥の 声と木漏れ日です 「希望のかがやき」孫と一 緒に唄う秋の夜静か 茄子ブラリブラリ 秋風 の中で馬になる 捨てきれない思い 山 の度に置いて行く 朝焼け膨らんでいく心 から動き出す つんざく声 冬鳥に体 温奪われた 大地知らない野菜 神 は宿るか 娘にバトン 母似の欠 点長所に変わる 真夜中の目覚め オリ オン私の上に降りて くる 闇のドラマ重くなった 目の奥から始まり出 す	鈴木 美穂 鈴木 美穂 増森さく江 増森さく江 小野田重代 小野田重代 増田 葉子 増田 葉子 山本 英子 山本 英子 山本 英子
--	---

リング抱く青春の胸が ときめき出す 散る落ち葉にほっとし た穏やかさです ほのかに照らすホタル 亡父と一緒にすか しなやかに生きたい私 コスモス揺れる 縁の下 コオロギと私 の居場所です 秋の空 大きく平和と 書いてみる しなる竹に 真の強さ 貰う 台風被害 秋が戸惑っ ている玄関先 秋虫が昔の声で鳴く 幼き日へ戻っていた ふしくれの指 落ち葉 になっていく文字を 書く	中嶋みどり 中嶋みどり 長尾美喜子 長尾美喜子 長尾美喜子 長尾美喜子 栗林 純子 栗林 純子 鈴木 喜夫 鈴木 喜夫 鈴木 喜夫
--	---

PICK_01 一般

電河岸－髪結い伊三次捕物余話－



宇江佐真理／文藝春秋

伊三次が仕える不破友之進の息子・龍之進も、自らの小者を持つことに。真っ先に頭に浮かんだのは、かつて誘拐の下手人として追いながら、ついに捕えられなかった男だった…。11月に乳がんで亡くなった著者の、人気シリーズ第14弾。

PICK_02 子ども用

ここで土になる



大西暢夫／アリス館

ダム建設にゆれた村。村人が全員ひっこしていても、おじいさんとおばあさんは変わらず、動かない。畑を耕し、次世代のためにと、畑の石をひろい続けている。その姿を、大銀杏の中でなくなったというお坊さん「安心」になぞらえ、描く。

今月の新着図書

●一般

- 戦場中毒 (著者／横田徹)
- ウォーク・イン・クローゼット (著者／綿矢りさ)
- ごてやん (著者／稲盛和夫)
- 大空に賭けた男たち (著者／杉本貴司)
- 御朱印でめぐる鎌倉の古寺 (著作／「地球の歩き方」編集室)
- 家づくりの裏ワザアイデア図鑑 (著者／ソフトユニオン)
- ニワトリと暮らす (著者／和田義弥)
- 抹茶の和みおやつ (監修／林幸子)
- バラの折り紙 (著者／佐藤直幹)

●子ども

- オオサンショウウオみつけたよ (ぶん／にしかわかと)
- 走れ！みらいのエースストライカー (作／吉野万理子)
- わたしたちのくらしと日本国憲法 (文／市村均)
- 紙ひこうきクラフトスクール (著／クリストファー・L・ハーボ)
- リクと白の王国 (著者／田口ランディ)
- マジック少年マイク (作／ケイト・イーガン 訳／樋渡正人)
- パティントンのマーメイド迷路 (さく／マイケル・ポンド やく／木坂涼)
- おはよう！しゅうしゅうしゃ (作／竹下文子)
- リュックちゃんです。(さく・え／とよたかずひこ)